

## プロロジス、大阪府門真市において株式会社加勢 専用物流(BTS型)施設「プロロジスパーク門真」の開発を決定

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(日本本社:東京都千代田区丸の内、代表取締役社長:山田御酒)は、3PL・4PL\*企業の株式会社加勢(本社:大阪府大阪市、代表取締役:風間國義)と約16,000㎡の賃貸契約を締結し、大阪府門真市において加勢の専用物流施設「プロロジスパーク門真」を開発することを発表しました。

加勢はプロロジスのリピートカスタマーであり、かねてより門真市近郊で新拠点の整備を検討していました。このニーズに応えられる開発用地として、プロロジスは、既存カスタマーでもある株式会社日立物流から2016年に土地を取得。このたびの専用物流施設の開発が実現することになりました。



「プロロジスパーク門真」完成イメージ

加勢は、「プロロジスパーク門真」を、高付加価値を有する戦略的拠点と位置付けています。大阪中心部至近に位置する希少な立地を活かし、従来の日雑品はもちろんのこと、E コマースや医薬品などの物流業務の受託を想定しています。E コマースでは、大阪・京都・神戸など関西の消費地へのアクセス利便性を活かし、商品の即日配送を含む輸配送業務や、流通加工業務を想定しています。また、日雑品、医薬品においても、自社の配送ネットワークを活用。近隣の病院や医療施設、調剤薬局などにも即日配送を可能とする物流網を整備し、より緊急性の高い商材を取り扱う企業及び物流会社をターゲットとして、荷主を募る考えです。

## ■ 開発地

「プロロジスパーク門真」は、大阪市内中心部まで約 20 分、京都市内中心部まで約 35 分の地点に都心型の物流施設として開発されます。近畿自動車道「門真」IC まで約 900m、第二京阪道路「第二京阪門真」IC まで約 1.5km といずれも至近に位置しています。さらに、最寄り駅である大阪市営地下鉄 長堀鶴見緑地線「門真南」駅から、心斎橋まで 26 分、梅田まで 39 分と、通勤の観点からも利便性が高い立地です。近隣には住宅地が広がり、雇用確保にも有利なエリアです

## ■ 施設計画概要

「プロロジスパーク門真」は、約 8,300 m<sup>2</sup>の土地に、4 階建て延床面積約 16,600 m<sup>2</sup>の物流施設として開発されます。医薬品等の保管を想定し、保冷库の導入を検討しています。

### 「プロロジスパーク門真」計画概要

名 称	プロロジスパーク門真
開 発 地	大阪府門真市東田町
敷 地 面 積	約 8,300 m <sup>2</sup> (約 2,510 坪)
計 画 延 床 面 積	約 16,600 m <sup>2</sup> (約 5,020 坪)
構 造	地上 4 階建て
着 工 予 定	2017 年 11 月
竣 工 予 定	2018 年 10 月

\*4PL: 複数の 3PL 企業ネットワーク化し、アウトソーシング業務を受託することで、より効率的な物流サービスを提供する事業者。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先  
プロロジス 広報室 担当:古川  
TEL: 03-6860-9107 / FAX: 03-6860-9020  
E-mail: sfurukawa @prologis.co.jp